

じゅうたくぼうかたいさく

住宅防火対策 セルフチェックシート



住宅防火対策ができているか、チェックしてみましょう！

たばこ



- 寝たばこはしない
- たばこの吸い殻は水を使って消火する
- たばこの吸い殻はこまめに処分する

ストーブ



- ストーブの上に衣類などを干さない
- ストーブはカーテンや布団などが当たる位置で使用しない
- ストーブの燃料を補給するときは、スイッチを切る
- ストーブ・こんろなどは、安全装置の付いたものを使用している

こんろ



- 調理中はこんろのそばを離れない
- こんろの周りに燃えやすいものを置かない

コンセント



- コンセント周りのほこりは、こまめに清掃する
- たこ足配線などはせず、不要なプラグはこまめに抜く

その他



- 住宅用火災警報器を設置し、定期的に点検をしている
- 部屋は整理整頓している
- エプロン、寝具、カーテン等は、防災製品を使用している
- 自宅に消火器を設置しており、使用方法を把握している
- 家の周りに燃えやすいものを置かない
- 地域の防災訓練などに参加し、地域ぐるみで住宅防火対策に取り組んでいる

該当項目にがつかなかった項目があれば、火災の危険あり！

がつくように防火対策を行いましょう！



藤沢市消防局 予防課

メール：fj-yobou@city.fujisawa.lg.jp

TEL：0466-50-8249

FAX：0466-25-5301



住宅防火いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

1. **寝たばこ**は絶対にしない
させない



2. **ストーブ**の周りに
燃えやすいものを置かない



3. **こんろ**を使うときは
火のそばを離れない

4. **コンセント**はほこいを清掃し、
不必要なプラグは抜く

6つの対策

1. 火災の発生を防ぐために、
ストーブやこんろ等は
安全装置の付いた
機器を使用する

2. 火災の早期発見のために、
住宅用火災警報器を定期的に**点検**し、
10年を目安に交換する



3. 火災の拡大を防ぐために、
部屋を整理整頓し、寝具、
衣類及びカーテンは、
防災品を使用する



4. 火災を小さいうちに消すために、
消火器等を設置し、使い方を確認しておく



5. お年寄りや身体の不自由な人は、
避難経路と避難方法を常に確保し、
備えておく

6. 防火防災訓練への参加、
戸別訪問などにより、
地域ぐるみの防火対策を行う